

学 校 名	長崎県立希望が丘高等養護学校
-------	----------------

住 所	〒859-0401 長崎県西彼杵郡多良見町化屋名986-6 ☎0957-43-5544 F A X 0957-43-5604
-----	--

特 徴	知的障害（軽度又は中度）
-----	--------------

授業内容	<p>①各教科（国・数・音・美・保健体育・家庭） 〈週12時間〉</p> <p>②作業学習（農芸・木工・紙工・クリーニング・窯業・染織） * 3年間で6種目を学習する。 〈週16時間〉</p> <p>③生活単元学習 〈週4時間〉</p> <p>④特別活動（生徒会活動や和太鼓・家庭・ユニホッケー等のクラブ活動） 〈週2時間〉</p> <p>⑤学校行事（「体育祭」「希望祭」「地域とのふれあい」等）</p>
------	--

対 象 者	高等学校
-------	------

そ の 他	
-------	--

ろう学校

学校名	長崎県立ろう学校
住所	〒856—0027 長崎県大村市植松3丁目160番地2 ☎0957—52—2444
特徴	聴覚に障害のある3歳幼稚部児から20歳専攻科生までが学ぶ学校です。 なお、早期教育の重要性をかんがみ、0歳児から2歳児までの聴覚障害乳児には、教育相談というシステムで対応しています。 高等部には、理容・窯業・産業工芸・被服の職業科を設置しています。卒業後の進路も就職など希望どおりに決定しています。
授業内容	通常の幼稚園教育要領や小・中・高等学校の指導要領にもとづいた教育内容で学習していますが、それに加えて聴覚障害を克服するための発音指導など自立活動の指導も行っています。 幼稚部・小学部は、聴覚活用を重視して聴覚口話法で学習をすすめています。中学部から徐々に手話も導入した授業を行っています。 また、地域の学校等との交流教育も積極的に実施しています。 さらに、陸上クラブや和太鼓クラブなど課外活動も盛んで各種の大会や地域の催し物などに参加し、ろう学校の啓発を図るとともに、社会参加の意欲と自信を培っています。
対象者	聴覚に障害がある幼稚部児（3歳）から専攻科生（20歳）までを原則にしていますが、高等部や専攻科では成人の方も学ぶことができます。
その他	玄関入り口の仮設スロープ、体育館入り口のスロープ、小学部1階トイレの手すり、洋式トイレ、校舎階段の手すりを設置しています。

教育相談のご案内

長崎県立ろう学校

相談内容
(無料)

- ことばがはっきりしない
- はなしがよくわからない
- ことばが遅れている
- きこえが心配
- 補聴器のフィッティング
- 学習面での相談
- 就職・転出入学の相談
- 進路の相談室

第 6 章

管 外 情 報



学 校 名	長崎県立盲学校
住 所	〒851-2101 長崎県西彼杵郡時津町西時津郷873番地 ☎095-882-0020～1
特 徴	長崎県下で唯一ひとつの視覚障害者の教育機関です。 幼児教育、義務教育、高等学校普通教育及び職業教育（専攻科）を行っています。目の見えない人、見えにくい人、現在視力はあっても将来失明したり、視力が低下するおそれのある人など、視覚に障害がある人達の教育を行っています。 また、現在、他の学校に在籍している児童生徒でも、視力の状態によっては本校に転校することができます。
授業内容	《幼稚部》 3歳から普通幼稚園に準じ、視覚障害児としての生活や発達に必要な教育を行います。 《小学部・中学部・高等部（普通科）》 小学校・中学校・高等学校普通科と同じ内容を学習します。さらに、障害による不自由さを軽減するための「自立活動」を行います。また、視覚障害とそれ以外の障害が併せてある児童生徒に対しても、能力や特性に応じた指導を行っています。 《高等部（専攻科 保健理療科）》 高等学校の課程を修了した者、または、これに準ずる者に対して、あん摩・マッサージ・指圧の業務に従事する者を養成します。 《高等部（専攻科 理療科）》 高等学校の課程を修了した者、または、これに準ずる者に対して、はり、きゅう、あん摩・マッサージ・指圧の業務に従事する者を養成します。
対 象 者	両眼の視力が0か、矯正視力が0.3未満の人。 矯正視力が0.3以上でも、視野狭窄など視力以外に高度の視機能障害があり、将来点字による教育が必要と認められる人。 幼稚部（1～3年） 3歳から 小学部（1～6年） 中学部（1～3年） 高等部（1～3年） 普通科 専攻科（保健理療科・理療科）・専攻科（理療科）
そ の 他	教材教具の工夫、活用、定期的な眼科検診（眼科相談）、文字の拡大、照明の配慮、目の疲労軽減、危険防止などに配慮した教育を行っています。

教育相談のご案内

長崎県立盲学校

【幼児・児童・生徒に対して】

相談内容

(無料)

- 視覚障害のために、学習や生活の中で困っていることや悩みに対する相談
- 歩行や点字、弱視レンズ等の基礎的な内容についての指導・援助
- 就学や進路についての相談

【成人の方に対して】

- 中途失明、視力低下等のために、生活や進路のことで困っていることや悩みに対する相談

【保護者・先生に対して】

- 視覚に障害のあるお子さんの教育についての相談・援助
- 保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校等で視覚に障害のある幼児・児童生徒の指導についての相談、進路に関する情報・資料・教材の提供

施 設 名	長崎県立療育指導センター
住 所	〒852-8114 長崎市橋口町10-22 (TEL) 095-848-1692 (FAX) 095-848-1983

施設紹介

心身の発達に何らかの問題のある就学前の児童に対して各種検査や診断を行います。その上で問題点に応じた助言指導や療育を実施します。また、視覚障害児者に対して視覚障害リハビリテーション指導員が相談に応じ、生活行動訓練（歩行・日常生活動作・コミュニケーション等）を行います。

相談事業

☆対 象

言語発達遅滞、精神発達遅滞、自閉性障害、注意欠陥・多動障害及び運動機能障害など、心身の発達に何らかの問題を持つ就学前の児童

☆相談・処理の流れ

- ①受 付 （保護者家族による申し込み、関係機関からの紹介）
- ②面接相談
- ③検査・診断（心理 聴能・言語 感覚・運動 その他）
医学診断（小児科、精神神経科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科）
行動観察（保育士）
- ④スタッフカンファレンス
- ⑤処遇会議
- ⑥療育（通所指導） 助言指導・経過観察 他機関紹介など

療育通所事業

集 団：対象児の年齢・発達段階・問題点などにより小グループに分ける。グループ内で個別対応と集団活動を適宜に組み合わせながら、子ども同志の関わりを

育て、社会性を養う。

個 別：個別の対応が適当なケースについては、問題点に対して個別にアプローチする。

☆療育スタッフ

心理療法士・作業療法士・言語聴覚士・保育士・児童指導員

視覚障害者の相談及び生活行動訓練事業

- ①視覚障害者の相談
- ②視覚障害者の生活行動訓練（歩行訓練・日常生活動作訓練・コミュニケーション訓練・保護者指導）

関係機関との連携・協力

発達障害児の地域における早期療育の推進や、障害に対する理解を深めるために、関係者から小中学生・一般市民までを対象とした様々の講座・研修会・講演会に講師として出席しています。また、関係機関からの実習・見学も受け入れています。

更に、当所へ通所してくる児童が通園している保育所や幼稚園等とは、療育の一環として情報交換やお互いの施設を参観、訪問指導などを行っています。



施 設 名	佐世保市子ども発達センター
住 所	〒857-0024 長崎県佐世保市花園町101-1 (TEL) 0956-23-3945

施設紹介

子ども発達センターは、みんなの笑顔と、みんなのふれあい、そしてみんなの成長を確かなかたちでサポートしていくことをめざしています。

親子交流部門

- ・ 親子遊び教室（シーユー）
0歳から6歳までの親子を対象に保育士が子育ての楽しさ、おもしろさを遊びの中で伝えます。
- ・ 育児情報交換・提供スペース（わいわい広場）
自由に遊べる場・親子の交流を深める場としてオープンスペースを設けています。

診療・療育部門

- ・ 相談・診察・訓練
専門医師や保健婦、訓練士による相談・診察・訓練を行います。
- ・ 集団療育（すくすく広場）
保育士が心身の発達に不安のある子どもの集団保育を行います。
- ・ 歯科保健相談
歯科医受診の困難な子どもを対象に健診・相談を行っています。
- ・ 休日訓練室貸出
障害のある子どもをお持ちの保護者などの団体に訓練を目的とする人に対し休日などに訓練室を貸し出します。

施 設 名	長崎市障害福祉センター
住 所	〒852-8104 長崎市茂里町2-41 (TEL) 095-842-2525

施設紹介

「もりまちハートセンター」の中に設けたもので、在宅の心身障害児・者の方とその家族を対象に、相談・療育・指導・機能訓練・作業訓練・文化教養・社会との交流・スポーツ・レクリエーション等の各分野で、専門性を持った柔軟で的確なサービスを提供しており、心身障害児・者の方々の自立の機会を図り、生きがいを高めることを目的としています。

診療・総合相談

- ・各科専門の医師・療法士・相談員などが心身障害児・者の家族診断・相談・評価・指導にあたっています。

知的障害児通園施設（第一さくらんぼ園）

☆事業目的

心身の発達が気になる0歳から就学前までの児童を日々通園させて、生活に必要な知識や技術を身につけさせるため、保育を中心に一人ひとりの児童に応じた理学療法、作業療法、心理療法及び、言語療法等の専門的訓練を行います。

☆定 員 30名

☆対象児童

- ・児童福祉法の規定に基づき県知事が措置を適当と認めた児童とします。
- ・幼稚園や保育園へ入園するまでのワンステップとしても利用できます。

施 設 名	県央地域サービスセンター
住 所	〒854-0001 諫早市福田町357 (TEL) 0957-22-2203

施設紹介

活動理念は、『普通の場所で、普通の生活を！』であり、障害の種別程度を問わず、その人らしい個性的な『普通の生活』をみんなで支えあうことです。普通の生活とは、障害がないに関わらず誰もが安心して暮らせる地域社会になって初めて実現されるのです。将来の不安をなくし、安心できる社会をみなさんと共に築いていくことを願っております。県央地域サービスセンターのめざすものは、諫早通勤寮を拠点とし多目的な機能を有することで、地域の皆さんがいつでも自由に利用できる『安心の場所』になることです。

☆諫早通勤寮

20名の人達が生活しており、全員が就職しています。利用（住める）期間は長くて2年間ですので、グループホームやアパート生活や自宅生活を目指すためのいろいろな学習もします。在宅の人が自由に遊びに来て泊まれる部屋もあります。

☆バックアップ事業

グループホームに住む人は、困ったことがあれば世話人さんに相談します。世話人さんは、分からないことがあればバックアップの職員に相談します。グループホームに住む人たちが毎日楽しく生活できるように、世話人さんと職員で手助けします。

☆生活支援事業

アパートや自宅に住んで、社会や作業所で仕事をしている人の、生活・仕事・友達などのいろいろな相談にのったり手助けをします。夜のサークル活動や在宅者交流会（日曜日にボランティアの人と楽しむボーリング・カラオケ・ハイキング・キャンプの行事）など余暇の過ごし方を手助けします。諫早通勤寮に遊びに来たり、泊まることもできます。

☆費 用

児童福祉法に基づき、家庭の収入に応じて費用の負担があります。

☆そ の 他

制度上、通園バスと給食の提供があります。

☆時 間 9：15～14：30

障害児通園（デイサービス）事業（第二さくらんぼ園）

☆事業目的

肢体不自由児をはじめとする障害児に対して、障害の種類や程度、年齢によってグループ分けして週1日の母子通園による集団保育を行います。また、それぞれの児童に適した理学療法、作業療法、心理療法及び言語療法を行います。

☆定 員 一日おおむね20名

☆対象児童

肢体不自由、視覚、聴覚、言語、知的障害をもち、通園による指導になじむ児童を対象とします。市内に在住する児童に限ります。

☆時 間 おおむね10：00～15：00

長崎県央地域障害者雇用支援センター（あっせん型）

仕事のことで何か相談したいことがあれば、いつでも相談できます。就職したい人がいたら、職業安定所の係りの人と相談して職場を探します。職場を辞めたい、職場を変わりたい人は、職場・家族・職業安定所の人など、いろいろな人の意見を聞きながら、方針を決めることができます。



子育て支援マップ編集委員

	所 属	役 職 名	氏 名
1	諫早市	健康福祉センター参事補(保)	井村 和子
2	大村市	健康増進課課長(保)	田中久美子
3	高来町	健康環境課係長(保)	平間美代子
4	波佐見町	保健係 保健婦	植垣 章子
5	私立幼稚園連合会(県央地区)	地区代表(西諫早幼稚園)	生田 直道
6	諫早市保育会代表	会長(小野保育園園長)	広川健一郎
7	大村市保育会代表	主任保育士(昊天宮保育園)	池田 元子
8	東彼地区保育会代表	保育士会長(山田保育園)	中田 昭子
9	北高地区保育会代表	金華保育園園長	大峰 信仁
10	長崎県立整肢療育園	園長	川口 幸義
11	長崎県立大村病院(元長崎県立整肢療育園)	作業療法士	下浜美保子
12	重症心身障害児(者)施設みさかえの園	地域福祉科長(言語聴覚士)	川原 圭子
13	重症心身障害児(者)施設みさかえの園	ケースワーカー	高石美保子
14	精神薄弱者授産施設(鈴田の里学園)	地域療育等支援事業室長	藤井 修
15	大村市療育支援センター「ステップ」 (元重症心身障害児施設(諫早療育センター))	言語聴覚士	井村 弘子
16	東彼北高福祉事務所	保護福祉課 係長	高瀬 一弘
17	親の会代表(ちあらっぷの会)	代表	福田 昭子
18	長崎県県央保健所	所長	浦田 実

事 務 局	長崎県県央保健所 地域保健課 健康増進班
-------	----------------------

子育て支援マップ

2000年3月発行

発行 長崎県県央保健所
長崎県諫早市栄田町26-49
TEL 0957-26-3304

印刷 (株)昭和堂印刷
諫早市長野町1007-2
TEL 0957-22-6000

平成11年度 健康科学総合研究事業
総合的な地域保健サービスの提供体制に関する研究
「母子保健（地域的総合支援）を中心とするモデル」
（地域母子保健総合支援システム定着化事業）

研究報告書

発行日 平成12年3月
編集・発行 分担研究者 土居 浩
（長崎県福祉保健部健康政策課）

〒850-8570 長崎市江戸町2番13号
TEL 095-822-4676
FAX 095-826-8560